

講演者

10/10
水



株式会社オカムラ 働き方コンサルティング事業部 ワークスタイルソリューション部 所長
長谷川 修 (はせがわ おさむ)

1988年 株式会社岡村製作所 入社
入社後オフィスデザイン部門を経て、アジア通貨危機、9.11米国同時多発テロがあった激動の時代をシンガポールで過ごし、様々なオフィスづくりのプロジェクトを海外経験しながら、多民族国家で暮らしたことが、その後の人生において、大きな転機となる。
現在、働き方改革を志向するお客様のプロジェクトを中心に、働く場づくりに従事している。

10/17
水



公益財団法人 1 more Baby 応援団 専務理事
秋山 開 (あきやま かい)

1973年生まれ。外資系企業をへて、2013年より1 more Baby 応援団へ参加。
2015年に財団法人化し、専務理事に。二男の父親。
少子化問題に関連する出産や子育て環境、働き方に関する各種調査や啓蒙活動を推進。
執筆、セミナー等を積極的に行っている。
著書に『18時に帰る』、共著に『なぜあの家族は二人目の壁を乗り越えられたのか?』(ともにプレジデント社)がある。

10/24
水



西日本電信電話株式会社 財務部 不動産企画室 不動産企画担当
吉井 隆 (よしい たかし)

NTTファシリティーズにて建築設計担当者として入社後、オフィス事業の開発、オフィスコンサルティング業務等に従事。現職はNTT西日本で企業不動産利活用業務を担当。
日本オフィス学会企画委員、同国際動向研究部会、オフィス投資価値研究部会、JFMA調査研究委員、同FMプロジェクトマネジメント研究部会部会長、新世代ワークプレイス研究センター(NEO)運営委員、知的生産性研究コンソーシアム応用部会SAP小委員会委員等を歴任。

10/31
水



ココヨ株式会社 ワークスタイル研究所
大橋 真人 (おおはし まこと)

2003年ココヨ株式会社入社。新規事業開発、オンラインプリント事業運営、オフィスファニチャー販売マーケティング部門を経て、働き方と学び方を研究するココヨの研究機関「ワークスタイル研究所」に所属。同部門にて研究員として、ワーカーにとっての働きやすい環境実現に向けて、ウェルビーイング、イノベーション、フューチャーセンター、リビングラボをテーマに調査研究。

11/7
水



ワークスケーブ・ラボ 代表
岸本 章弘 (きしもと あきひろ)

ココヨ(株)にてオフィス等の設計、先進オフィス動向調査、次世代ワークプレイスのコンセプト開発とプロトタイプデザインに携わり、研究情報誌『ECIFFO』の編集長をつとめる。2007年に独立し、ワークプレイスの研究とデザイン分野でコンサルティング活動をおこなっている。
京都工芸繊維大学、千葉工業大学非常勤講師等を歴任。著書に『NEW WORKSPACE 仕事を変えるオフィスのデザイン』など。